

折に触れ 四字熟語

NO. 180 『小利大損』 しょうり だいそん

< 意味 > わずかの利益のためにあくせくして、かえって大きな損をしてしまうこと。また、わずかな利益を得ようとして、より大きな利益を逃してしまうこと。

類義語に「小利大害（しょうりたいがい）」があります。

一言： もう株の売買は止めましたが、かつてこの四字熟語に思い当たることが沢山ありました。

参照文献： 岩波書店「四字熟語辞典」